

平成 27 年 8 月 14 日

会社名	株式会社ネクシィーズ
本店所在地	東京都渋谷区桜丘町 20 番 4 号
代表者	代表取締役社長 近藤太香巳
上場取引所	証券コード 4346 東証第一部
問い合わせ先	責任者役職名 専務取締役管理本部長
	氏名 松井 康弘
	電話番号 (03) 5459-7444

各 位

連結子会社（株式会社ブランジスタ）の上場承認に関するお知らせ

本日、株式会社東京証券取引所より、当社の連結子会社である株式会社ブランジスタ（以下、「ブランジスタ」とする。）の東京証券取引所マザーズへの新規上場が承認されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 上場の背景と目的

私たち、株式会社ネクシィーズは、「優れた価値をより良く社会に広め、人と企業が生み出す創造的な価値の向上をどこまでも追求すること。」を経営理念に掲げ、強みである企画力と営業力を活かし、携帯電話や衛星放送、インターネットなど、それまで日本になかった、人々の生活がワクワクするような「新しい価値」を持つ商品を次々と普及させてまいりました。

事業の拡大に伴い、平成 14 年 3 月に大阪証券取引所ナスダック・ジャパン市場に上場、その約 2 年後には東京証券取引所市場第一部に上場いたしました。

こうした成長過程で、当社は事業持株会社となり、ライフアメニティ事業、ソリューションサービス事業、文化教育事業の 3 事業を展開しており、ブランジスタは中でもソリューションサービス事業に位置付けられております。

ブランジスタは、まだタブレットやスマートフォンが登場していない平成 19 年に、無料で読める電子雑誌「旅色（たびいろ）」を創刊いたしました。

その後、平成 23 年 4 月のグループ会社との合併を経て、約 400 年間続いてきた「紙」「印刷」「流通」という出版ビジネスの壁を乗り越えた初の電子雑誌出版社として現在 11 誌を発刊するまで拡大してまいりました。

ブランジスタの電子雑誌は、楽天株式会社とのタイアップによる「旅色Seasonal Style」や、男性向けライフスタイルマガジン「GOODA（グーダ）」、SBIグループからの受託による金融ウェブマガジン「美人財布（ビジンザイフ）」、トータルビューティーマガジン「MALENA（マレーナ）」、平成27年4月には、楽天市場×幻冬舎の業界初となるEC連動型・無料スマホファッション誌「GINGER mirror」、HOME’Sを運営する株式会社ネクストと、不動産業界初となる住宅・インテリア電子雑誌「マドリーム」を新たに創刊するなど、あらゆるジャンルに広がっております。

映画やドラマで人気の100名以上の女優・俳優が表紙に登場し、読みながら動画の視聴や、魅力的な商品の直接購入も同時に楽しめる複合サービスが読者に新しい刺激を提案しております。

このように、ブランジスタの電子雑誌は、最新のIT技術やクリエイティブな表現力を駆使した新しい電子雑誌メディアとして、地方自治体との観光コラボレーション企画など、2020年に向けて日本に対する世界からの注目が高まるなか、日本の魅力を海外に伝える強力な“インバウンド”プロモーションメディアとしても、世界規模のインターネットメディアとなり得るポテンシャルを秘めております。

今後、更なる業容拡大を加速させるためには、ブランジスタの電子雑誌の一般消費者（読者）への認知度の向上が必須であると考えております。

しかし、ブランジスタは現在、可能な限り電子雑誌の告知を行っておりますが、当社グループ事業が多岐に渡っているため、グループの一子会社として埋没してしまっているくらいがある事はいなめません。

これらを踏まえ、当社及びブランジスタは、ブランジスタが東京証券取引所に上場することが一般消費者（読者）への認知度向上による広告獲得等の収益機会の拡大、更なる信用力の強化、資金調達手段の多様化、M&Aや事業提携の実施、優秀な人材の獲得などにつながり、当社グループの企業価値の向上、ひいては当社株主価値の向上に最適であるとの結論に至りました。

なお、ライフアメニティ事業を行う株式会社Nexyz. BBは、当社の事業の中核を担っておりますが、平成24年11月よりLED照明レンタルサービスの利用者獲得業務を開始し、当連結事業年度に経営資源を集中させた結果、現在当社グループの成長ドライバーとして拡大を続けております。

対して、現在のブランジスタの電子雑誌事業は前述のとおり平成19年に始まったものであり、平成14年に当社が株式上場した後に拡大しており、当社上場時と重複した企業価値を再度上場するものではないかと考えております。

今後も当社グループは、ライフアメニティ事業、ソリューションサービス事業、文化教育事業の各事業の経営資源を最適配分・有効活用しながら、時代に先駆けて「新しい価値」を持つ商品を普及させることを目指しながら拡大を続けてまいります。

なお、ブランジスタ上場後においては、将来のブランジスタの資本政策や成長の過程において、ブランジスタが当社連結対象から外れることもありえますが、当面の間、当社が安定株主として過半数の株式を保有していくことが、ネクシィーズ株主及び他のブランジスタ株主にとっての株主利益に資すると考え、当社連結グループ会社として、資本関係を維持していく予定です。

また、今後も、当社は当社株主価値の向上を最重点事項としてグループ戦略をたててゆく所存であり、このような観点に照らし、現時点でブランジスタ以外の子会社を上場させる予定はありません。

2. 連結子会社の概要

(1) 名称	株式会社ブランジスタ
(2) 所在地	東京都渋谷区桜丘町 20 番 4 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 岩本 恵了
(4) 事業内容	インターネットを主とした企業プロモーション支援事業
(5) 資本金	100 百万円 (平成 27 年 8 月 14 日現在)
(6) 設立年月日	平成 12 年 11 月 30 日
(7) 大株主及び持株比率	株式会社ネクシィーズ 65.95% (平成 27 年 8 月 14 日現在)

3. 上場に伴う株式売出し及び募集株式発行に関する概要

- | | |
|--------------------------|----------------|
| (1) 公募による募集株式の発行 | 1,200,000 株 |
| (2) 引受人の買取引受による株式の売出し | 1,200,000 株 |
| (3) オーバーアロットメントによる株式の売出し | 360,000 株 (上限) |

4. 公募・売出し前後の所有株式数及び所有割合

- | | | |
|---------------|-------------------------|---------------------|
| 公募・売出し前の所有株式数 | 8,257,100株 (所有割合 65.95% | 発行済株式数 12,520,000株) |
| 公募・売出し後の所有株式数 | 7,057,100株 (所有割合 51.44% | 発行済株式数 13,720,000株) |

5. 今後の見通し

本件募集株式発行及び株式売出しに伴い持分変動損益、株式売却損益の発生が見込まれます。公募及び売出し価格が確定した段階で速やかにお知らせいたします。また、平成 27 年 9 月期の連結業績予想数値の修正が必要な場合は併せて速やかにお知らせいたします。

以上

※ご注意: この文書は、当社子会社の東京証券取引所上場およびそれに伴う当社所有株式の売却に関して一般に公表することのみを目的とする記者発表文であり、日本国内外を問わず投資勧誘などを目的として作成されたものではありません。投資を行う際は、必ず株式会社ブランジスタが作成する「新株式発行並びに株式売出し届出目論見書(並びに訂正事項分)」をご覧ください。投資家ご自身の判断で行うようお願いいたします。